

# 放射性標識化合物の精製と保管

弊社つくば研究所にて放射性標識化合物の精製を実施いたします。精製後、信頼性基準下にて純度測定を実施し、保管あるいは速やかに動態試験を開始いたします。

## I

### 放射性標識化合物の精製

- ◆ つくば研究所の合成施設にて弊社ケミストが精製を実施
- ◆ 放射性標識化合物を追加合成するよりも費用を抑えることが可能
- ◆ 安定性の低い放射性標識化合物でも試験の日程に合わせて精製を行うことが可能
- ◆ 精製方法: シリカゲルクロマトグラフィー, 分取TLC, 分取HPLC, 再結晶等

使用1日最大量	<sup>3</sup> H	・・・185 GBq ( 5 Ci)
	<sup>14</sup> C	・・・ 37 GBq ( 1 Ci)

貯蔵最大量	<sup>3</sup> H	・・・ 78 TBq (2000 Ci)
	<sup>14</sup> C	・・・ 34 TBq ( 920 Ci)

販売業届出核種	<sup>14</sup> C
---------	-----------------

## II

### 信頼性基準下での純度測定

- ◆ ご希望に応じて、精製後に信頼性基準下での純度測定を実施
- ◆ 同一施設にて精製、純度測定、保管、動態試験の実施が可能

## III

### 輸入・輸出代行サービス(上記 I.およびII.のオプション)

- ◆ 貴社が海外ラボにて保管中の放射性標識化合物の輸入代行および精製品の輸出代行を実施(英語で交信)

